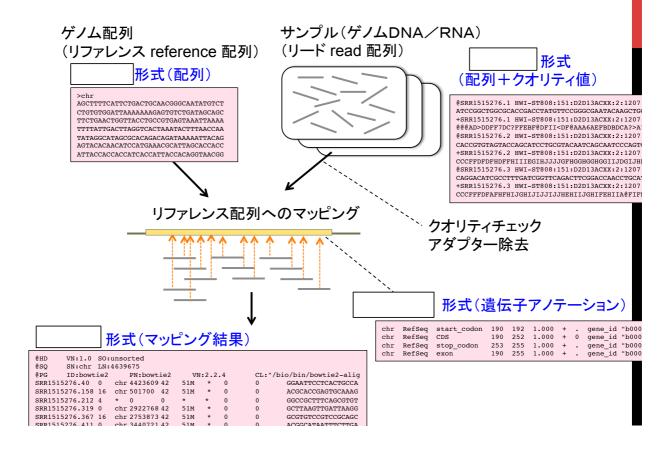
ショートリードのマッピング



復習: cutadaptによる アダプターの除去

入力

- リード配列(FASTQ 形式; paired-end) etec_1.fq etec_2.fq
- アダプタ―配列 (それぞれを3'端から除去)

Adapter1: GATCGGAAGAGCGGTT Adapter2: GATCGGAAGAGCGTCG

◆ **アダプター配列除去の実行** 除去後のデータ(FASTQ形式)は etec_1.cut.fq, etec_2.cut.fqとする)

\$ cutadapt	

復習:bowtie2 用インデックスの作成

7	+
八	JJ

lacktriangle	ゲノムデータ(FA	STA形式)
	eco_o139.fa	腸管毒素原性大腸菌(ETEC) O139:H28のゲノム配列

♦	bowtie2用インデックスの作成(インデックス名は etec)		
\$	bowtie2-build		

復習:bowtie2の実行 (paired-end)

入力

- リード配列(FASTQ 形式; paired-end; アダプターを除去したもの) etec_1.cut.fq etec_2.cut.fq
- リファレンス配列のインデックス名 etec (先ほど作ったもの)

♦	bowtie2	によるマッピングの実行	(出力:etec_bowtie2.sam)
\$	bowtie2		

復習:SAMからBAMへの変換

入力

•	SAMファイル(さきほどbowtie2によって作成されたもの)
	etec bowtie2.sam

♦ 5	SAMから	BAMへ変換する(出力ファイル名:etec_bowtie2.bam)
\$ sa	amtools	
▲ 作	成し <i>た</i> R/	 AMファイルをヘッダ付きでSAMに変換してlessで表示する
		TIID / 「ルをマクテ TE COAIMIC 変決してics3 C 扱小する
\$ Sa	amtools	
復	習:E	BAMファイルのインデックスづけ
入力		
		レ(さきほどSAMからの変換によって作成されたもの) :ie2.bam
		配列上の位置の順にソートする ル: etec_bowtie2_sorted.bam)
\$ sa	mtools	
◆ ソ-	ートされた	BAMファイルに対してインデックスを作成する
\$ sa	mtools	
◆ イ:	_ ンデックス	を使って、リファレンスの染色体配列(染色体名:ETEC chr)の
10	000-120	を使って、リファレンスの染色体配列(染色体名:ETEC_chr)の 000 の範囲にマッピングされた結果のみを表示する
% sa	mtools	